

令和2年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設の名 称	観光施設（黄金岬海浜公園外4件別紙のとおり）		所 管 課 名	経済港湾課		
所 在 地	留萌市		設 置 年 月 日	別紙のとおり		
施設設置目的	別紙のとおり					
主な施設・設備	別紙のとおり					
指定管理者名（選定方式）	NPO法人留萌観光協会					
選定方式	公 募 ・ 非 公 募		【非公募の理由】			
			<ol style="list-style-type: none"> 1 地域等の活力を活用した管理を行うことが効果的であるため（条例第6条第1項第4号） 2 引き続き当該施設の管理を当該指定管理者に行わせることが適当と認めるため（条例第6条第1項第5号） 			
	（特記事項）					
指 定 開 始 年 度	平成21年度					
指 定 期 間	平成30年度～令和2年度					
指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理 ・ 施設の使用許可及び料金徴収 ・ 施設の事業計画及び実施 					
利用料金の導入	あり（ ）・ なし					
施設の利用実績	利用区分等	利用実績（人）			対前年（%）	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	黄金岬入込数	117,290	139,692	87,003	62.3	
	浜中海浜公園緑地 駐車場料金徴収台数	284	158	717	453.8	
	沖見海浜公園緑地 海水浴場入込客数	33,797	32,690	37,671	115.2	
	千望台入込客数	15,529	8,118	18,526	228.2	
	海のふるさと館入込客数	24,145	19,956	12,429	62.3	
	（特記事項）					
指定管理料 （過去3年間）	平成30年度	※燃料費の支給 36,306円含む			28,804,306 円	
	令和元年度	※燃料費の支給 33,400円含む			28,961,400 円	
	令和2年度	※燃料費の支給 195円含む			29,302,195 円	
	（特記事項） 観光施設（黄金岬海浜公園、沖見海浜公園緑地、浜中海浜公園緑地、千望台）及び海のふるさと館の全施設の指定管理に伴う指定管理料である。					
指定管理者職員体制	合計	4人	職員	4人	嘱託	
				臨時		パート
（その他特記事項）						

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。評価の方法は、年度終了時に指定管理者から提出される事業報告書や市の立入点検等の結果を参考に記載してください。

■評価の基準

優 良：高いレベルで実施されており高く評価できる。

良 好：事業計画書どおりに適切に実施されており、問題は見られない。

普 通：事業計画書どおりに概ね適切に実施されているが、一部不適切な部分が確認されたが改善済みである。

不十分：不適切な部分が確認されたので、改善を要する。

大項目	中項目	評価項目	評価				評価に対する説明
			優良	良好	普通	不十分	
管理能力	団体の概要	団体の経営状況は良好か		○			決算資料で確認、黒字経営がされている
		当該施設管理運営をサポートする体制はあるか	○				加盟企業・個人によるサポート体制がある
	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的等を理解した管理はされているか		○			
		市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか			○		一部認識に曖昧な点が見られた
		公共の仕事という倫理性や法令遵守を認識し対応しているか		○			減免や申請手続き等適切に管理されている
		市や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか		○			
	市民の平等利用	正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか	○				平等に利用されている
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか		○			
	適切な組織・体制	職員体制や配置人員は適切であるか		○			限られた人員でやりくりしている
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か		○			
		労働関係法令を遵守した規程を整備し、職員の適正な労働条件を確保しているか			○		職員の休暇管理については改善されてきている
	職員研修・人材育成	職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか		○			
		会計処理の基準等に基づき適正な事務処理となっているか		○			
	経理及び事務処理	経理帳簿等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか		○			
		必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか	○				積極的に活用している
		施設や設備の保守点検は、必要な基準や仕様を満たしているか		○			
		業務報告や事業報告が適切に作成されているか		○			
	安全管理	安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか		○			
		施錠、警備体制等は適切であるか		○			
		利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか		○			
緊急時対応	事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか		○			緊急対応マニュアルを作成している	
	避難経路が確保や避難時に支障をきたす障害物はないか		○			緊急対応マニュアルを作成している	
個人情報保護	個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか		○				
秘密の保護	職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか		○				
施設の運営	業務内容	業務について処理・対応が適切に行われているか			○		施設の開設期間等に関する報告に、遅れが見られた
		管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか			○		一部認識に曖昧な点が見られた
		事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか		○			
		年間の事業量が適切に実行されているか			○		引き続き、閑散期の事業充実が求められる
	業務の第三者委託	業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか		○			協定書に基づき協議、第三者委託としている
		再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か		○			
	経費節減・業務効率化	経費節減や業務効率化が継続的に行われているか		○			直営による経費節減を心掛けている
	備品等の維持管理	引き渡した備品等に過不足はないか		○			物品管理台帳を整理し管理している
		引き渡した備品等はその機能が失われていないか		○			
	利用の促進	施設の利用促進に努めているか		○			
	利用者サービス	利用者サービスの向上に努めているか		○			
	障害者等への配慮	障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか		○			ふるさと館トイレにおむつ交換台が設置された
	苦情等への対応	利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか		○			改善に向けた打合せを実施している
	セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われているか		○			
	環境への配慮	省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か	○				
	地域との連携	地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか	○				地域住民等と連携しごみ拾いを実施
	自主事業	サービスの向上かつ収入増に結び付いたか			○		自主事業の提案・報告・検証が不足している
収支のバランスはとれているか			○				
特記事項への対応	募集要項における特記事項について考慮されているか		○				
事業報告書	事業報告書と事業計画書を比較し収支の過小、過大はないか	○					

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和2年5月16日～令和2年10月11日
	調査対象	スタンプラリー参加者
	調査方法	スタンプラリー参加台紙に記載
調査結果	<p>スタンプ設置場所6ヵ所で実施（千望台休憩施設、礼受牧場畜産館「トリム」、海のふるさと館、ホテル神居岩、お勝手屋萌、船場公園管理棟） ○応募総数 201名（うち市内・近隣：59名、市外142名） ※市外応募者のうち道外：16名 ○実施期間は昨年度より短かったものの、市内及び近隣市町村からの参加者が昨年よりも多く見られた。応募総数は昨年度の約1.4倍となり、深川留萌自動車道の全線開通や道の駅るもいの開業が重なったこと、新型コロナウイルスの影響で遠出することができない市民が、家族で参加したことが増加の要因となっている。</p>	
利用者からの意見等	<p>海や夕陽が美しいといった景観や、留萌の美味しい海産物や寿司を食べることができたなど食に対して好意的な意見が多かった。 また、スタンプラリーで留萌の観光施設を巡れた、市内観光を楽しめたなど、スタンプラリーがきっかけになったという意見もあった。 一方で、スタンプラリーの設置場所（千望台）が開館していないためスタンプが押せなかった、現在の設置場所の他にもレアなポイントに設置してもいいのではないかなど、検討が必要な意見も見られた。</p>	

4 指定管理者による自己評価

今年度の自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により各観光施設において開設期間は短縮はしたが、新型コロナ感染対策を講じた結果、来訪者及び施設スタッフへの感染もなく、清掃や安全管理など利用者の利便性を重視して管理を実施する事ができた。</p> <p>沖見・浜中海浜公園に関しては、新型コロナ感染拡大防止のため海水浴場の広報宣伝活動は控えたが、近隣の海水浴場が閉鎖した結果、前年より多くの入込があった。特に大きな事件や事故もなく運営管理することが出来たと考える。</p> <p>千望台においては、課題であった休憩施設の経営者が当協会会員から無事見つかり、6月からではあるが常駐して施設管理する事ができた。</p> <p>海のふるさと館においては、例年開催していたイベントである夏休み工作教室やお話会、落語などは実施できず、唯一9月に実施したラウンジコンサート1回のみとなった。感染予防対策をし、入場制限を設けての開催とはなったが、市民のみならず市外からも音楽イベントを心待ちにしていたようで、受付開始1週間後には定員が埋まるなど音楽イベントの関心の高さが感じられた。</p>
今後の目標	<p>各観光施設において、全体的に老朽化は進んでいるが軽微な破損に関しては指定管理者により修繕し、大規模な修繕に関しては委託者と協議し、より安全で快適な施設の管理運営を目指します。</p> <p>魅力ある観光施設を目標に、観光客数の増加を図りつつリピーターに繋げられるよう、積極的な情報発信を目指します。</p> <p>経営においても、経費削減や業務効率をあげるなど安定した経営を目指します。</p> <p>行政の代行者として平等かつ公平な取扱いによる安全で快適な管理運営を行うとともに、施設をただ単に維持管理するだけでなく、利用者及び来訪者からの声なども聞き入れつつ様々な視点から各施設の魅力をより効果的かつ効率的に活用し、更にそこから新たな価値を創造する経営的な感覚を取り入れた施設管理運営を目指し、より質の高いサービスの提供を務めます。</p>

5 留萌市指定管理者選定委員会による総合評価

<p>コロナ禍において、海浜公園駐車場利用者へのクーポン配布やスタンプラリーキャンペーンなど、市民参加型の事業に取り組み、適切に施設の管理・運営が行われている。</p> <p>今後においても、所管課との連携を図りながら、健全な運営を継続していくことを期待する。</p>	総合評価結果			
	優良	良好	普通	不十分
	○			